

令和6年度 長井市社会福祉協議会 事業報告

令和6年度の長井市社会福祉協議会では、「第3期地域福祉活動計画」の最終年ということで、地域住民の皆様、行政、民間団体の皆様と共同しながら、多様なつながりを地域に生み出すことを通じて、「地域共生社会」の実現に向けて、利用者、相談者の皆様の心が安らぐことを第一義に各事業を実施してまいりました。

このような状況の中、「1. 生活困窮者自立支援事業の充実」、「2. ボランティア人材の育成」、「3. ボランティアコーディネートの促進」を、令和6年度の重点事業の三本の柱に据え、業務執行にあたってきました。

「1. 生活困窮者自立支援事業の充実」では、様々な理由で生活に困窮された方々の生活支援や、コロナ貸付のフォローアップなど、必要な相談・支援にあたりました。

年間の延べ相談件数は、1247件と令和4年と比較し46パーセント増となり、増加する相談者の皆様に対して適時、適切な相談ができたものと考えています。

「2. ボランティア人材の育成」では、福祉まつりにおいて、鶴岡市で活動されている栗原穂子氏を迎えこども食堂、地域食堂に関する研修会を実施し、実践事例の発表などを通して、基本的な事項の確認やノウハウの共有などができたと評価をいただきました。

さらに遊佐町の防災士菅原千佳氏を講師に災害ボランティアについての研修を実施し、災害時のたすけあいのあり方について意識づけができたと言意をいただきました。

「3. ボランティアコーディネートの促進」では、ボランティア登録状況として前年から3団体・個人が増え65団体に、ボランティアコーディネートも116件、213人にのぼり前年から5割増え、ミニデイでの歌や踊りの披露など多方面でボランティアを繋ぐことができ、重点事業としての成果が上がったものと考えています。

当協議会のこの他の重要事業として、「介護事業」については、居宅介護支援事業（年間延べ利用件数1024件）と訪問介護事業（年間延べ派遣回数4700回）等に取り組み、個人のニーズに合わせて身体介護、家事援助等の提供を行い、思いやりを持って、サービスの充実、信頼される事業の推進に努めました。

「せせらぎの家の経営」については、利用者46名の自立と社会参加を促進するため、個別支援計画に基づき利用者一人ひとりに合ったサービスを検討し、安定した収入確保と目標工賃の支給が可能となるよう、経営の改善と安定に向けた取組みを進めてまいりました。

「保育・子育て支援事業」では、直営であるはなぞの保育園のほか、5つの児童センターと4つの学童クラブの指定管理者及び受託者として、市と連携しながら、子供たちの自主性、協調性を重んじ、規律・礼儀が身につけられるよう運営を行いました。また、市の受託事業として運営する病児保育施設「みつばちルーム」については、年間延べ利用者が219名にのぼり、子育て世帯のセーフティネットとして重要な役割を果たしています。

長井市社会福祉協議会では、今後も新たな「第4期地域福祉活動計画」に基づき、市民の皆様、長井市並びに関係団体の皆様と連携し、一層の地域福祉の推進を図ってまいります。

地域福祉活動計画に関する事業

基本目標1 市民一人ひとりが安心して暮らせるまちづくり

1-1 もっと健康！ずっと健康！

1-1(1) 広報・啓発活動

1-1(1)① 社協だよりの発行

社協だよりを年4回定期的に発行し、市内全世帯に配布しました。社協活動の理解と地域福祉・在宅福祉、ボランティアの啓発に努めるとともに、事業周知・参加拡大に努めました。

・発行状況

4月15日	社会福祉協議会だより	全戸配布	各種事業のお知らせ・ボランティア活動紹介
7月12日	社会福祉協議会だより	全戸配布	社協事業報告・計画、各種事業のお知らせ
10月15日	社会福祉協議会だより	全戸配布	赤い羽根共同募金・各種事業のお知らせ
12月13日	社会福祉協議会だより	全戸配布	各種事業のお知らせ

1-1(1)② ホームページの運営

社協ホームページを随時更新し、社協活動の周知及び福祉、ボランティア、相談支援などの情報提供を行い、福祉活動の啓発、参加促進を図りました。

1-2 地域包括ケアシステムの構築、深化

1-2(1) 広報・啓発活動

1-2(1)① 福祉講座・福祉学習

福祉・ボランティア活動の理解促進、活動のきっかけづくりとして地域・団体の集まりなどに社協職員を派遣し福祉講座・福祉学習を行いました。

・講座実施数 5か所 65人 (敬称略)

実施日	依頼先	内容	参加人数
7月17日	やんちゃ放課後ひろば(中央コミセン)	福祉体験教室(点字体験)	22人
10月23日	放課後子ども西根教室	福祉体験教室(点字体験)	6人
11月8日	「なな福」会	福祉講座	12人
2月22日	土曜ランド(西根コミセン)	福祉体験教室(視覚障がい体験)	5人
2月24日	長井市子ども会育成会連絡協議会	福祉体験教室(車いす体験)	20人
計			65人

1-2(1)② ふれあい福祉まつり

福祉・ボランティアに関する講座・研修会などを中心としたイベントとして、こども食堂・地域食堂に関する研修会を実施し、福祉・ボランティア活動の理解促進に努めました。同日午後開催予定だったボランティア講師による活動披露会については、警報級の大雨予報が出されたことから参加者の安全を考慮し中止としました。

実施日	場所	内容	参加人数
9月21日	生涯学習プラザ	こども食堂・地域食堂の実践事例がわかる研修会	19人
		ボランティア講師のみなさんによる活動披露会	中止

1-2(2) 集いの場、支えあい活動の発掘・支援

1-2(2)① ささえあい事業

構成員が5人以上の地域団体(ボランティア団体)などを対象に、地域での交流の場づくり、ささえあいの活動を支援していくため、助成金制度と活動支援を実施しました。

・活動費補助金 1団体 活動費上限60,000円/年

・助成実施状況 10件

団体名	実施地区	内容
新町サロン	中央地区新町	地域高齢者の集まりの会
ニコニコ会	中央地区舟場	100歳体操を中心とした高齢者の集まりの会
「なな福」会	西根地区上郷	地域高齢者の集まりの会
ハッする！ちほう	致芳地区	100歳体操を中心とした高齢者の集まりの会
森の太陽の会	致芳地区森	100歳体操を中心とした高齢者の集まりの会
上の台すこやかクラブ	伊佐沢地区上の台	地域高齢者の集まりの会
館久保百歳体操の会	伊佐沢地区館久保	100歳体操を中心とした高齢者の集まりの会
折り紙の会	平野地区	地域高齢者の集まりの会
集まって楽しく歌う会	平野地区石塚・谷地寺	地域高齢者の集まりの会
とよだ百歳体操クラブ	豊田地区	100歳体操を中心とした高齢者の集まりの会

1-2(2)②老人福祉センター設置経営

地域高齢者の健康増進、教養の向上、レクリエーション及び各種相談に対応する総合的な高齢者福祉の拠点施設として施設をご利用いただきました。

・老人福祉センター利用状況

利用区分	延べ利用人数	延べ利用回数
高齢者（老人クラブ）	204人	16回
高齢者（ふれあいサロン）	2,073人	133回
高齢者（その他個人利用者）	26人	4回
高齢者（趣味サークル）	20人	1回
障がい児・者（身障協、手をつなぐ育成会等）	321人	33回
子ども・子育て（児童センター他）	310人	34回
ボランティア団体	156人	21回
NPO団体	84人	6回
その他福祉団体（民協、更生保護女性会他）	445人	43回
地域団体	48人	2回
民間業者（補聴器業者）	129人	18回
社協会議・事業	902人	67回
計	4,718人	378回

1-2(3)ボランティア活動の普及・支援

1-2(3)①ボランティアの情報発信

ボランティアをしたい人やしてほしい人に常に情報が届くよう、社協だより、ホームページ、ボランティア情報メールなどを活用し情報発信を行いました。

- ・社協だよりへのボランティア情報掲載 年 4回
- ・ホームページでのボランティア情報提供 年 29回
- ・ボランティア情報メールでの情報提供 年 19回

1-2(3)②ボランティア人材の育成(重点)

ボランティアへの関心を高めるとともに、活動へのきっかけづくりや実践者の育成を図るため、各種ボランティア講座などを実施しました。

- ・ボランティア研修
1-2(1)②ふれあい福祉まつり に掲載

・小中高生ボランティアスクール

実施日	場所	内容	参加人数
12月9日	老人福祉センター	使用済み切手仕分けボランティア体験	5人
3月21日	老人福祉センター	使用済み切手仕分けボランティア体験	2人
計			7人

・ボランティア体験作文の募集・表彰

実施日	場所	内容	参加人数
1月11日	老人福祉センター	ボランティア体験作文表彰式 受賞者8人(小学生7、中学生1) 応募数29編(小学生25、中学生4)	36人

1-2(3)③ボランティア活動団体支援

ボランティア活動を行う団体に対し、活動の促進を目的に助成金制度と活動支援を実施しました。

- ・活動費補助金 1団体 活動費上限60,000円/年
- ・助成実施状況 3件

団体名	内容
朗読奉仕団つゆくさの会	視覚障がいのある方への市報朗読録音ボランティア
かむかむ地域食堂	こども食堂・地域食堂
あずまーる「キッズ」	こども食堂・地域食堂

1-2(3)④ボランティアコーディネートの促進(重点)

ボランティア登録・派遣制度により、ボランティア登録を整備し、ボランティア活動のコーディネートを行いました。

- ・ボランティア登録状況 65団体・個人
- ・各種ボランティアコーディネート実施状況 延べ 116件 213人 (敬称略)

活動団体	活動内容	コーディネート先	活動件数	活動人数
ボランティア講師登録者	歌・踊りなどの特技披露	市内ミニデイなど	22件	36人
朗読奉仕団つゆくさの会	市報朗読音源配布	視覚障がいのある方	60件	54人
株式会社山市	施設の草刈り・環境美化	社協施設	5件	33人
市内登録企業・個人ボランティア	除雪ボランティア	高齢者世帯など	9件	54人
個人ボランティア	切手仕分けボランティア	途上国支援団体	20件	36人
計			116件	213人

1-2(3)⑤ボランティアセンター運営委員会の開催

ボランティアセンター運営委員会を設置し、委員からボランティアセンターの運営についての意見、助言などいただき、ボランティアセンターの活動促進を図りました。

実施日	事業名	内容	参加人数
6月11日	ボランティアセンター運営委員会	令和6年度事業への意見、助言	7人
2月6日	ボランティアセンター運営委員会	令和6年度事業報告、次年度事業への助言	7人

1-2(4)総合相談事業**1-2(4)①総合相談事業**

老人福祉センターを拠点とし、常時、生活上の困りごとの相談を総合的に受け付け、必要に応じ専門相談までのつなぎを行いました。市民の方がより利用しやすい相談体制づくりを行いました。

- ①老人福祉センターでの職員による相談受付(常時)
- ②専門相談の充実(弁護士相談)

実施日	利用人数
8月8日	6人

- ③心配ごと相談日(毎月最終木曜日)の開設
- ④民生委員児童委員との連携・ニーズ把握の実施

1-2(4)②生活困窮者自立支援事業(重点)(市からの受託事業)

生活困窮者の自立を目的に対象者からの相談に応じ、新型コロナウイルス感染症の影響で生活に困窮された方の生活支援も含め、個別のかつ継続的に必要な情報の提供や助言、関係機関と連携した相談支援を行いました。

- ・事業利用状況

新規相談件数	延べ相談件数	訪問件数	同行件数	支援継続ケース
59件	1,247件	109件	18件	24件

1-3 地域生活を支援する障がい者福祉の充実

1-3(1)交流の場の支援

1-3(1)①福祉サービスの理解促進にむけた支援

福祉サービスの利用促進をはかるために、当事者団体などと連携を図りながら研修会の開催を支援しました。

- ・長井市身体障害者福祉協会「まとまるといいいごどあるカフェ」

実施日	研修場所	内容	参加人数
12月5日	長井市老人福祉センター	エンディングノートについて知ろう	24人

1-3(1)②身体に障がいのある若い方の集まりの場(ピアカフェ)の実施

身体に障がいのある若者のサロン(ピアカフェ)の実施については、感染症の状況等を考慮し中止いたしました。

1-3(2)バリアフリーの理解促進活動

1-3(2)①バリアフリーの理解促進

「長井バリアフリーマップ」「長井バリアフリーブック」のホームページ掲載により、バリアフリーへの理解促進を図りました。

1-4 地域における生活支援の充実

1-4(1)生活困窮者相談支援

1-4(1)①生活福祉資金貸付事業(県社会福祉協議会からの受託事業)

低所得世帯、障がい者世帯又は高齢者世帯の生活安定や在宅福祉及び社会参加の促進を図るために、生活福祉資金の貸付制度の活用について民生委員児童委員の協力を得ながら、申請受付及び相談援助を行いました。

新型コロナウイルス感染症の影響で生活に困窮された方を対象とした生活福祉資金特例貸付について、県社会福祉協議会からの受託事業として、借受世帯に対し償還猶予や償還免除申請手続きを含めた相談支援(生活福祉資金貸付フォローアップ支援員設置事業)を行いました。

- ・生活福祉資金利用状況

資金種類	貸付件数	貸付金額
福祉資金	4件	2,694,000円
教育支援資金	3件	3,100,000円
計	7件	5,794,000円

- ・生活福祉資金特例貸付利用状況(新型コロナウイルス感染症拡大に伴う特例措置)

貸付件数	内返済完了	内償還免除	内償還猶予中	内償還中
152件	24件	79件	5件	44件

1-4(1)②たすけあい資金貸付事業

低所得世帯の生活つなぎ資金として5万円を限度として無利子の貸付を行うとともに、支援が必要な世帯については継続的な相談支援を行いました。

- ・たすけあい資金利用状況

R6年度 貸付件数	R6年度 貸付金額	R6年度 償還金額	R7年3月末 貸付件数	R7年3月末 貸付金額
14件	650,000円	676,000円	49件	1,714,000円

1-4(1)③フードバンク活動の実施

フードバンクについて周知を図り、ご協力いただいた寄附食料を生活困窮者相談窓口を通じて提供しました。

- ・寄附受付状況

R6年度 寄附件数	R6年度 寄附総重量	R5年度 繰越分
329件	2,072.1kg	1119.9kg(外数)

- ・食材提供状況

R6年度 提供件数	R6年度 提供総重量
461件	2,171.4kg

1-5 相談、支援体制の充実と権利擁護の推進

1-5(1)福祉サービス利用援助事業

1-5(1)①福祉サービス利用援助事業(県社会福祉協議会からの受託事業)

認知症などの高齢者、知的障がいのある方、精神障がいのある方などに対して、福祉サービスの相談援助や日常的な金銭管理などの援助を行い、地域で安心した生活が営めるよう支援しました。

・事業利用状況

契約締結件数	援助継続件数	延べ相談件数
3件	28件	658件

1-6 地域ぐるみの防災体制の充実

1-6(1)広報・啓発活動

1-6(1)①災害ボランティアセンター連絡会・訓練の実施

大規模災害時に迅速に対応するため災害ボランティアセンター設置運営マニュアルに基づき、関係機関と連携を図りながら災害ボランティアセンター設置運営体制の整備を行いました。

・災害ボランティアセンター連絡会

実施日	場所	内容	参加人数
7月9日	老人福祉センター	災害ボランティアセンター設置運営方法の共有、課題への対応検討ほか	13人

・災害ボランティアセンター設置運営訓練(県総合防災訓練時)

実施日	場所	内容	参加人数
9月8日	長井小学校	災害ボランティアセンター設置運営訓練	24人

基本目標2 安心して子どもを産み育て、子どもが健やかに成長できるまちづくり

2-1 子育てに安心とゆとりをもてる支援

2-1(1)地域の子育て活動の支援

2-1(1)①子ども食堂の立上げ、運営支援

子ども食堂などの地域での子育て支援活動の立上げや継続にむけ、関係機関とのつながりや情報提供、専門的アドバイスをを行うとともに、社協においても子ども食堂を運営し、支援が必要な方とのつながりづくりや居場所づくりを行いました。

・子ども食堂(虹のひろば(社協実施))

実施日	場所	内容	実施回数	参加人数
4月～3月	老人福祉センター	食材配布と人数を限定しての短時間の交流	12回	116人

2-2 地域で子育てを支えるまちづくり

2-2(1)地域交流の推進

2-2(1)①はなぞの保育園

地域と保育所等の施設との連携拡大に向け、交流活動を行いました。

・地域交流実施状況

実施日	内容	参加人数
11月2日	地区文化祭への作品出展	37人

**2-2(1)②長井市致芳児童センター・長井市伊佐沢児童センター・長井市豊田児童センター
長井市平野児童センター・長井市中央児童センター**

・地域交流実施状況

実施施設	実施日	内容	延べ参加人数
長井市致芳児童センター	11月3日	地区文化祭への作品出展・遊戯披露	32人
長井市平野児童センター	10月13日	地区運動会参加	24人
長井市平野児童センター	11月1日・2日	地区文化祭への作品出展・遊戯披露	31人
長井市平野児童センター	2月6日	地域高齢者との交流	5人
長井市伊佐沢児童センター	11月3日	地区文化祭への作品出展	8人
長井市豊田児童センター	10月26日・27日	地区文化祭への作品出展・遊戯披露	65人

2-2(1)③市内保育所等への地域交流活動助成

地域との交流活動継続拡大への支援を目的に市内保育所などへの活動助成を計画しましたが、助成申請がありませんでした。

基本目標3 我が事・丸ごとの地域づくり

3-1 未来へと命をつなぐ地域づくり

3-1(1)地域福祉活動研修

3-1(1)①地域福祉活動の人材づくり研修

市の生活支援体制整備に向け、地域や福祉に関心を持ち、地域活動及びボランティア活動を推進する人材を育成するため、市、コミュニティ協議会と連携を図り会議等へ参加しました。

3-2 地域による「共助」の充実

3-2(1)福祉活動拠点への支援

3-2(1)①コミュニティセンターの福祉活動支援

各地区の地域福祉拠点の活動や新たな地域福祉活動の立上げ、運営に対し、福祉サービスや活用できるメニューの情報提供、活動支援を行いました。

地域福祉活動計画以外の事業

4-1 介護事業

4-1(1)居宅介護支援事業

利用者の要望の把握とおもいやりをもった対応を心掛け、状態に適した居宅サービス計画の作成に努めるとともに、多様な事業者から総合的かつ効果的な福祉サービスが利用できるようにするための連絡調整、紹介などの支援を行いました。感染症などへの感染予防対策を行い事業を実施しました。

・居宅介護支援実施状況

月平均利用者実人数	年間延べ利用件数
85人/月	1,024件

・介護予防居宅介護支援実施状況(地域包括支援センターから受託)

月平均利用者実人数	年間延べ利用件数
13人/月	152件

4-1(2)訪問介護事業

要介護者などが安心して在宅生活を送ることができるように、個人のニーズに合わせて身体介護、家事援助などの提供を行い、サービスの充実、信頼される事業の推進に努めました。令和6年4月から白鷹町社会福祉協議会訪問介護事業の利用者・職員を受け入れ事業を行いました。感染症などへの感染予防対策を行い事業を実施しました。

・訪問介護実施状況

月平均利用者実人数	年間延べ派遣回数
40人/月	4,700回

・介護予防訪問介護実施状況

月平均利用者実人数	年間延べ派遣回数
21人/月	1,584回

4-1(3)障害者等居宅介護事業

障がいのある方の心身の状況に応じて自立した生活が営めるよう、身体の介護及び家事の援助など、日常生活の支援を行いました。令和6年4月から白鷹町社会福祉協議会障害者等居宅介護事業の利用者・職員を受け入れ事業を行いました。感染症などへの感染予防対策を行い事業を実施しました。

・障害者等居宅介護実施状況

月平均利用者実人数	年間延べ派遣回数
18人/月	2,393回

4-1(4)介護保険・障害者総合支援以外の介護事業

要介護者などで日常生活を送る上で支障のある高齢者などに対し、介護保険適用外の家事援助などのサービス提供体制を整備しましたが利用がありませんでした。

・介護保険適用外日常生活援助事業

月平均利用者実人数	年間延べ派遣回数
0人/月	0回

4-2障がい福祉サービス事業

4-2(1)障がい福祉サービス事業所せせらぎの家の設置経営

利用者の人間性を重んじ、明るく安心して利用できるよう施設の健全な環境づくりに努め、就労継続支援B型事業所として障がいのある方の自立と社会参加を促進するため、個別支援計画に基づき、利用者一人ひとりに適切な支援を提供できるよう努めました。また、個々の身体状況の変化に応じ、利用者の抱える課題と希望する生活を把握しながら、他福祉サービスの活用などにより地域生活全般の向上が図れるよう、関係機関との連携を行いました。

就労事業の取り組みとして、目標工賃達成指導員を中心として安定した収入の確保と工賃支給ができるよう、官公庁並びに事業所からの継続した受注に繋げていける取り組みを進めております。施設の運営においては、現状を把握し、事業、職員体制の見直し、経費削減、経営改善を図るために継続して取り組みを進めております。

・事業実施状況

利用定員	利用者数	開所日数
40人	46人	240日

4-3保育・子育て支援事業

4-3(1)①はなぞの保育園の設置経営

0歳児(生後4か月)から5歳児までを対象として乳幼児の保育を実施しました。園児の健康管理に配慮しながら、心身ともに健やかに育つように安心して過ごせる環境づくりに努めました。また、友だちとのかかわりも大切にし、異年齢の子や障がいのある子とのふれあいを通じて思いやりや協調性が養われるよう取り組みました。感染予防対策を行い事業を実施しました。

・開園日数 291日

・在籍園児数(R7.3月末現在)

0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
17人	21人	18人	22人	14人	23人	115人

4-3(1)②病児保育施設「みつばちルーム」の運営

市からの受託事業として、はなぞの保育園2階病児保育施設みつばちルームにおいて、0歳児(生後6か月)から小学3年生を対象とし、罹患した子どもの受け入れを行い、保育を行いました。子育て世代のニーズに柔軟に対応し、保護者が安心して罹患した子どもを預けることができる施設づくりに努めました。

・利用状況(R7.3月末現在)

利用定員	登録者数	延べ利用者数	開所日数
1日3人	312人	219人	240日

4-3(2)長井市致芳児童センターの経営

指定管理者として児童福祉の理念に基づき健全な児童福祉の向上に努めると共に、保護者や地域との連携を密にし、多様化する保育ニーズに対応できる施設づくりに努めました。感染予防対策を行い事業を実施しました。

長井市致芳児童センター

・開園日数 262日

・在籍園児数(R7.3月末現在)

2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
0人	9人	14人	9人	32人

4-3(3)長井市致芳学童クラブの管理運営

市からの受託事業として、下校後の時間において異年齢の友達との関わりの中で、思いやりや優しさ、規律、礼儀が身につくよう取り組みました。感染予防対策を行い事業を実施しました。

長井市致芳学童クラブ

・開園日数 265日

・在籍児童数(R7.3月末現在)

1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計
10人	8人	12人	4人	1人	0人	35人

4-3(4)長井市伊佐沢児童センターの経営

長井市伊佐沢児童センター

・開園日数 262日

・在籍園児数(R7.3月末現在)

2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
0人	1人	5人	2人	8人

4-3(5)長井市豊田児童センター・長井市豊田学童クラブの経営

長井市豊田児童センター

・開園日数 262日

・在籍園児数(R7.3月末現在)

2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
9人	6人	14人	18人	47人

長井市豊田学童クラブ

・開園日数 267日

・在籍児童数(R7.3月末現在)

1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計
20人	17人	7人	5人	3人	0人	52人

4-3(6)長井市平野児童センター・長井市平野学童クラブの経営

長井市平野児童センター

- ・開園日数 262日
- ・在籍園児数(R7.3月末現在)

2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
6人	5人	10人	5人	26人

長井市平野学童クラブ

- ・開園日数 267日
- ・在籍児童数(R7.3月末現在)

1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計
22人	13人	8人	3人	0人	0人	46人

4-3(7)長井市中央児童センター・長井市中央学童クラブの管理運営

市からの受託事業として、小学生を対象とした学童クラブと自由来館型の児童センターの運営を行いました。学童クラブにおいては、中央児童センターと長井小学校の2か所で実施し、異学年との集団生活の中で、社会生活に必要な規律や礼儀を身につけながら、思いやりや協調性が養われるように努めました。感染症などへの感染予防対策を行い事業を実施しました。

長井市中央児童センター

- ・自由来館利用人数 5人

長井市中央学童クラブ

- ・開園日数 263日
- ・在籍児童数(R7.3月末現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計
北学童クラブ(長井小学校)	18人	14人	26人	15人	2人	2人	77人
南学童クラブ(中央児童センター)	23人	18人	14人	10人	2人	0人	67人

4-4 受託事業**4-4(1)避難者生活相談支援事業**

県社会福祉協議会からの受託事業として、東日本大震災により市内に避難されている世帯を対象に、生活支援相談員を配置し、訪問・相談活動や交流会を開催しました。活動を通して地域社会での孤立防止やニーズ把握を行いました。

- ・延べ訪問回数 60件
- ・交流会実施状況 参加人数延べ 11人

実施日	内容	参加人数
6月26日	星空見学に行きませんか	4人
8月20日	図書館見学に行きませんか	4人
12月18日	タスビル見学・AI講座とランチ	3人
計		11人

4-4(2)家族介護教室

市からの受託事業として、在宅において介護をされている家族の方及び介護に関心のある方が、心身のリフレッシュと情報交換及び情報収集を行える場として、交流会を実施しました。

- ・事業実施状況 参加人数延べ 107人

実施日	内容	参加人数
4月23日	春のお茶のみ交流会	4人
5月21日	認知症対応について	9人
6月18日	おなかの健康について	6人
7月25日	聞こえの低下と介護予防	9人
8月22日	口腔衛生講話	8人
9月19日	お薬についてのお話	8人
10月22日	感染症について	8人
11月19日	終活シリーズ①「相続に関わる不動産登記のお話」	7人
12月12日	お正月飾りづくり体験	8人
1月21日	ラフターヨガ	15人
2月18日	介護予防講座・予防体操	11人
3月18日	知っておくと生活が楽になる支援サービスについて	14人
計		107人

4-4(3)ふれあいサロン等送迎事業

市からの受託事業として、ミニデイサービス事業の研修などに対し福祉バスによる送迎を行いました。感染症などへの感染予防対策を行い事業を実施しました。

・ふれあいサロン等送迎事業 バス運行状況

運行回数	運行距離	利用延べ人数
532回	39,395km	6,161人

4-4(4)ふれあいサロン事業

市からの受託事業として、在宅高齢者の生きがいと健康づくり活動、介護予防活動を目的に老人福祉センターにおいてふれあいサロンを開催しました。感染症などへの感染予防対策を行い事業を実施しました。

・ふれあいサロン利用状況

開催日数	利用延べ人数	平均利用人数
134日	2,084人	15.5人/回

4-5 自主事業

4-5(1)社会福祉活動功労者顕彰事業

多年にわたり社会福祉、ボランティア活動に献身的な努力を続けられ他の模範となる個人・団体などを顕彰するとともに、福祉における各種表彰への推薦を行い、福祉思想の高揚と普及に努めました。

(敬称略)

県知事表彰	安孫子洋子
県民福祉大会会長表彰	須貝 崇志、青木 和志、土屋 洋章、佐藤 栄美子 八木 珠美、太田 由美子、村上 弥生、吉田 郁恵 高野 志保、渡部 幸夫、津軽三味線 高橋兄弟
県社会福祉協議会会長感謝状	宇津木 健、社会福祉法人長井福祉会
長井市社会福祉協議会 社会福祉功労者表彰	町田 和彦、色摩 貫司、内山 洋一、渡部 幸子 森岡 やす子、青木 和子、今井 文子、色摩 温子 金田 秀子、田中 禎子、横山 やす子、四ツ柳 輝子 岡部 きみ子、公益社団法人長井青年会議所 あずま〜る「キッズ」、もみじ会、飯豊大黒舞愛好会
長井市社会福祉協議会 社会福祉功労者感謝状	株式会社 高橋設備、菊地 榮
長井市社会福祉協議会 会長感謝状	鈴木 英次、五十嵐 繁

4-5(2)福祉有償運送事業

移動に制約のある方を対象として、会員登録制をとり、福祉有償運送の実施体制を継続しました。

・福祉有償運送利用状況 7件

4-5(3)物品貸与事業

高齢者や障がいのある方で一時的に車イス、その他の介護用具などの利用が必要な方に短期間の貸し出しを行いました。

・物品貸与状況 車いす 43台ほか

4-5(4)長井市社会福祉法人連絡会の支援

「地域における公益的な取組」の連携協働にむけて、市内の社会福祉法人9法人参加による「長井市社会福祉法人連絡会」の事務局、幹事会の事務局として、事業企画・実施に協働で取り組みました。

・事業実施状況

実施日	場所	内容	参加人数
5月15日		令和6年度総会	9法人
7月29日～ 8月30日		フードバンク活動 (寄附重量335.8kg)	9法人
11月26日	老人福祉センター	地域食堂事業	25人
3月5日	老人福祉センター	幹事会	9人

4-5(5) 老人クラブ連合会への支援(事務局担当)

事務局を担当し、生きがいづくり活動・健康づくり活動を行い、高齢者同士がともに支え合いながら地域で生き活きと生活できるように連合会活動の支援に努めました。

4-5(6) 長井市民生委員児童委員協議会連合会の事務局

事務局を担当し、要援護者の生活状況を把握した助言指導による充実した支援活動を個々の民生委員児童委員、主任児童委員が積極的に展開することができるよう、関係機関と協力して組織力の向上に努めました。

4-5(7) 長井・飯豊手をつなぐ育成会への支援(事務局担当)

事務局を担当し、知的障がいのある方の在宅支援と積極的な社会参加を促進するために会の活動支援に努めました。

4-5(8) 福祉サービスの苦情解決体制の充実

苦情解決窓口の設置、責任者及び担当者の配置、苦情解決委員会の開催など、苦情解決体制を整備し、各施設のおたより及び施設内への掲示により利用者及びその家族への周知を行い、苦情及び要望に対応する体制づくりに努めました。

4-5(9) 共同募金に関する事業(赤い羽根共同募金運動)

次のとおり市民の皆様のあたたかい善意をいただきました。

・一般募金(赤い羽根共同募金)

募金別	令和5年度	令和6年度	備考
戸別募金	3,342,382円	3,292,403円	6,918件
法人募金	1,040,000円	1,034,000円	205件
職場・その他募金	75,720円	72,811円	
計	4,458,102円	4,399,214円	

・令和6年度共同募金事業として、令和5年度募金額を次のとおり配分しました。

配分項目	配分金	備考
山形県共同募金会へ	1,824,000円	県内福祉団体・施設へ
福祉団体援助活動費	200,000円	市内障がい福祉団体へ
社会参加交流事業	77,769円	市内高齢者と児童との交流事業、こども食堂へ
福祉育成援助事業	1,916,275円	市内福祉功労者顕彰事業、広報誌発行等啓発事業、研修・調査活動事業、福祉講座事業などへ
ボランティア活動育成事業	440,058円	市内ボランティア団体活動支援事業、ボランティア人材育成事業、災害ボランティア事業、ボランティアの広報啓発事業などへ

4-5(10) 共同募金に関する事業(歳末たすけあい運動)

次のとおり市民の皆様のあたたかい善意をいただきました。

・歳末たすけあい募金

募金別	令和5年度	令和6年度	備考
戸別募金	2,839,450円	2,822,910円	6,986件
篤志募金	50,000円	50,000円	1件
計	2,889,450円	2,872,910円	

・長井市共同募金審査委員会を開催し、次のとおり配分しました。

配分項目	配分金	備考
在宅配分	2,191,500円	186世帯(世帯2人まで10,000円、2人を超える1人につき1,500円加算)
災害見舞金	0円	被災者への見舞金 0件
在宅福祉事業	129,822円	給食サービス事業 4地区
地域福祉配分金	141,588円	令和7年度地域福祉事業への配分
事務費	80,000円	
その他	330,000円	市内福祉施設へ7件
計	2,872,910円	

4-5(11)地域福祉活動計画

「ささえあう 心をつなぐ ふくしのまち ながい」を基本理念に、第三期地域福祉活動計画推進期間(令和2年度～令和6年度)の5年目として計画的、体系的に、行政・関係機関と連携しながら事業推進を行いました。また、第三期計画の検証を行い、行政と連携し第四期計画の策定を行いました。

4-5(12)西置賜地方福祉連絡会議

西置賜一市三町の社会福祉協議会で構成する連絡会議に参画し、地域福祉・在宅福祉活動の連絡調整と研修会を実施しました。

4-5(13)置賜地方社会福祉協議会連絡会

置賜三市五町の社会福祉協議会活動の連絡調整、共有する課題の解決にむけて役職員の共同研修に参加し地域福祉の推進を図りました。

4-5(14)組織体制の強化

長井市社会福祉協議会の基本理念の下、地域福祉を推進する社会福祉協議会の職員として、資質の向上を図りました。

社会福祉法人 長井市社会福祉協議会

基本理念

「みんなの力で やさしいふくしの まちづくり」

長井市社会福祉協議会は地域福祉を推進する団体として地域の皆さまと共に

「誰もが安心して暮せる しあわせですっと住みたいまち ながい」

を目指し地域に貢献していきます

基本方針

一人ひとりの心に

「笑顔」「安心」「信頼」のサービスを届けます

人とひと、地域をつないで

「話せる」「よりそう」「チャレンジする」社協を目指します

思いやりを大切に

「学びあい」「認めあい」「結びあい」笑顔あふれる職場を作ります

職員の行動規範

私たちは

- ・お互いを高めあい 専門性をもつ職員をめざします
- ・トライする気持ちを大切に いきいき輝く職員をめざします
- ・相手の立場に立って行動し 心ひとつに協働します